

セクション 1: 成分、混合物、および企業の名称

1.1 製品識別

商用製品名 **FIS ER 390 S - Component A (Mortar)**

1.2 識別された成分あるいは混合物の使用、および留意すべき使用

特定した重要な用途 composite mortar

推奨された制限 通常の処理下では、・り ません。 専門的な注意書きを守ること .

1.3 製品安全データシートを用意するサプライヤーについての詳細

住所 fischerwerke GmbH & Co. KG
Klaus-Fischer-Straße 1
D-72178 Waldachtal
電話 : +49(0)7443 12-0
ファックス : +49(0)7443 12-4222
E メール : info-sdb@fischer.de
インターネット : www.fischer.de

販売業者 fischer Japan K.K.
Seishin Kudan Building 3rd Floor 3-4-15 Kudan Minami Chiyoda-ku
102-0074 Tokyo, Japan
電話 : +81-3-3263-4491
ファックス : +81-3-6272-9935
E メール : info@fischerjapan.co.jp
インターネット : www.fischerjapan.co.jp

1.4 警察署・消防署への 非常通話番号

緊急電話番号 +49(0)6132-84463 (24h)

セクション 2: 危険の可能性

2.1 成分および混合物のクラス

* 欧州議会・理事会規則 No. 1272/2008 に準ずる等級分類
皮膚腐食性 1C; H314 皮膚感作性 1; H317 Repr. 1B; H360F 特定標
的臓器 / 全身 毒性 (単回暴露) 3; H335 水生環境慢性有毒性 2;
H411

2.2 特性

* 注意絵表示



GHS05



GHS07



GHS08



GHS09

注意喚起語

危険

ラベル上で示される危険なコンポーネント

ポルトランドセメント， reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin)， epoxy resin (number average molecular weight <= 700)， reaction product: bisphenol-F-(epichlorhydrin) Epoxy resin (number average molecular weight <= 700)， trimethylolpropane triglycidyl ether

* H- フレーズ

H314: 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H335: 呼吸器への刺激のおそれ。
H360F: 生殖能を損なう恐れ。
H411: 長期的影響により水生生物に毒性。

* P フレーズ (安全に関する表示)

P201: 使用前に取扱説明書入手すること。
P280: 保護手袋 / 保護衣 / 防御メガネ / 顔面防御を着用すること。
P303+P361+P353: 皮膚(または毛髪)に付着した場合: 汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャ
P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズ着用の場合にはなる
P310: 直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡すること。

補足情報

EUH205: エポキシド性結合を有含。アレルギー反応をおこす可能性あり。

2.3 その他の危険

健康上有害なもの 知見なし
人間 / 環境のための特別の情報
の関係する固有のリスク 知見なし
危険の表示 知見なし
危険警戒 知見なし

セクション 3: 組成 / 構成要素の記述

危険な成分

成分		分類 1272/2008/EC	濃縮
ポルトランドセメント	CAS 番号: 65997-15-1 EG 番号: 266-043-4 REACH 番号: 物質は、 規制 (EC) No 1207/2006 [REACH] 準じて登録を必要 としない	皮膚刺激 2;H315 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 特定標的臓器 / 全身 毒性 (単回暴露) 3;H335	>= 50.0 % 重量の割合

成分		分類 1272/2008/EC	濃縮
reaction product: bisphenol-A-(epichlorhydrin), epoxy resin (number average molecular weight <= 700)	CAS 番号 : 25068-38-6 EG 番号 : 500-033-5 索引番号 : 603-074-00-8 REACH 番号 : 01-2119456619-26	眼の刺激 . 2; H319 皮膚刺激 2; H315 皮膚感作性 1; H317 水生環境慢性毒性 2; H411	25.0 - 50.0 % 重量の割合
reaction product: bisphenol-F-(epichlorhydrin) Epoxy resin (number average molecular weight <= 700)	CAS 番号 : 28064-14-4 REACH 番号 : 01-2119454392-40	眼の刺激 . 2; H319 皮膚刺激 2; H315 皮膚感作性 1; H317 水生環境慢性毒性 2; H411	10.0 - 25.0 % 重量の割合
benzyl alcohol	CAS 番号 : 100-51-6 EG 番号 : 202-859-9 索引番号 : 603-057-00-5 REACH 番号 : 01-2119492630-38	急性毒性 4; H332 急性毒性 4; H302 眼の刺激 . 2; H319	2.5 - 10.0 % 重量の割合
trimethylolpropane triglycidyl ether	CAS 番号 : 30499-70-8 REACH 番号 : 物質は、規制 (EC) No 1207/2006 [REACH] 準じて登録を必要としない	皮膚腐食性 1C; H314 皮膚感作性 1; H317 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 Repr. 1B; H360F 水生環境慢性毒性 2; H411	2.5 - 10.0 % 重量の割合

セクション 4: 応急処置対策

4.1 応急処置対策

一般的助言	症状が持続する場合は、 直ちに汚染された衣服を 直ちにすべての汚染した	直ちに医師に連絡する。 脱がせる。 衣服を取る / 脱ぐ。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に 症状が持続する場合は、	移動する。 直ちに医師に連絡する。
皮膚接触の場合皮膚接触の場合	Do not get on skin. 直ちに石けんと多量の水 皮膚の刺激または皮疹が	で洗い流す。 生じた場合、医師の診断 / 治療を求める。
目に触れた場合	目に入った場合は、コン で、直ちに最低 15 分間多量の水 医療処置を受ける。	タクトレンズをはずし、 まぶたの内側も含め で洗う。
飲み込んだ場合	飲み込んだら、ただちに す。 口を水ですすぐ。 1-2 杯の水を飲みます。 吐き出させない。	医師に相談し、この容器 やラベルを見せま

4.2 重要な急性および後発性症状および影響

徴候 知見なし

4.3 医療緊急措置あるいは特別治療に関する注意

直ちに医師の援助 入手できるデータはない

特別な医療 入手できるデータはない

セクション 5: 消火作業のための対策

5.1 消火液

適切な消火薬剤	乾燥粉末 泡 二酸化炭素 (CO ₂) ウォータースプレージェット
---------	--

安全上使用してはいけない消火薬剤 大容量水ジェット

5.2 成分および混合物により発生しうる危険の特質

特別の接触危険は、物質が準備、その燃焼生成物あるいは	火災時に発生する危険・ イオウ酸化物 酸化窒素 (Nox) 炭素酸化物	有害分解物質。
----------------------------	--	---------

5.3 消火措置に関する注意

消防のための特別の保護設備	火災の場合は、自給式呼吸装置を着用する。 火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
消防上の追加情報	火災の残留物や汚染した消火用水は、関係法規に従って処理する。

セクション 6: 予期しない放出の際の対策

6.1 個人の予防措置、保護装備、緊急事態の対処法

個人の警戒	特に、閉所では十分な換気の確保が必要。
-------	---------------------

6.2 環境保護対策

環境上の警戒	この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。
--------	-------------------------------

6.3 滞留および洗浄のための方法と物質

洗浄の方法	荷役機械を使用する。 内容物 / 容器の廃棄は地域の規則に従い行う。
-------	---------------------------------------

6.4 他の項目参照

参照すべき、他の節	章を参照 : 8/13
-----------	-------------

セクション 7: 取り扱いと貯蔵

7.1 安全な処理のための措置

安全な取り扱いについての忠告	通常の処理下では、 ラベルの予防措置を遵守	・り ません。 する。
警戒	火と爆発からの身を守るための忠告	通常の使用では必要がない。

7.2 不適合性を考慮した安全な保管のための条件

保存スペースとコンテナの必要条件	納品時の容器でのみ保管する。 容器をしっかりと閉めます。 地域の規則に従い保存する。
保存会議上のヒント	酸の近くに保管しない。 酸化剤、強い酸性、アルカリ性物質およびアミン、アルコール、水には近づけない。
保存仕様書	容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。 太陽光を遮り、通風の良い場所に保管する。
TRGS 510	11

7.3 特殊な最終用途

特定の用法	composite mortar 詳細な指示 : 参照箇所 技術データシート .
-------	---

セクション 8: 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

8.1 監視すべきパラメーター

このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

8.2 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

呼吸の保護	通常、呼吸用保護具は必要ない。 換気が適切でない場合、呼吸用保護具を着用する。
手の保護	
適切な資料 :	ブチルゴム , フッ素ゴム , ニトリルゴム
変換期 :	> 120 min
remarks :	製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業場の条件(機械の酷使、接触時間)に注意する。 EN374 に準じた防護手袋
参照物質 :	消耗したら取り替える。
目の保護	安全ゴーグル
皮膚および身体保護	適切な保護具を着用する。
一般的な保護と衛生対策	皮膚や眼との接触は避ける。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。 飲食物や動物飼料から離しておきます。 この製品を扱う前に、皮膚保護クリームを使う
環境保護規則についての情報	環境に対する特別処置は必要・りません。

セクション 9: 物理的かつ化学的特性

9.1 物理的および化学的性質についての表示

フォーム	ペースト
色	灰色
芳香	特性
水素イオン指数	確定されていない
融点 [°C] / 氷点 [°C]	確定されていない
沸点 [°C]	確定されていない
引火点 [°C]	> 100
蒸発速度 [kg/(s*m2)]	入手できるデータはない
可燃性	入手できるデータはない
爆発限界 [Vol-%]	
下限 :	確定されていない
上限 :	確定されていない
蒸気圧力 [kPa]	入手できるデータはない
密度 [g/cm3]	1,72 - 1,78
温度 :	23 °C
水可溶性 [g/l]	確定されていない
n - オクタノール / 水の分配 係数 (log P O/W)	確定されていない
自己発火温度 [°C]	確定されていない
自動引火性	非自動可燃性
分解温度 [°C]	確定されていない
密度粘性 [kg/(m*s)]	100-180
温度 :	23 °C
爆発の危険	非爆発性

9.2 その他の報告

物強熱温度 [°C]	確定されていない
特性を酸化させること	いいえ

セクション 10: 安定性と反応性

10.1 反応性

熱の分解 指示通り保管 / 適用すれば 分解しない。

10.2 化学安定性

化学的安定性 推奨保管条件下では安定。

10.3 危険な反応の可能性

危険な反応 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られて いない。

10.4 防ぐための条件

回避すべき条件 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られて いない。

10.5 不適合物質

回避すべき材料 強酸と強酸化剤

10.6 危険な分解生成物

危険な分解産物 合理的に予想できるものは、なにもない。

セクション 11: 毒物学に関する報告

11.1 毒正反応について

危険な成分

ポルトランドセメント

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	remarks	源
> 2000	LD50	文献値	100

源 : 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	remarks	源
> 2000	LD50	ウサギ	限界試験は 2000mg / kg の	100

源 : 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	メモ	源
> 5	LC50	ラット	制限試験 5 g/m ³	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	特別な影響	源
	呼吸器官を刺激する。(浮遊微粉末)	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

Bisphenol A-(epichlorhydrin)

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
30000	LD50	ラット	100

源 : 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 2000	LD50	ラット	100

源 : 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
0,000008	LC0	ラット	5 h	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

Reaktionsprodukt: Bisphenol-F-Epichlorhydrinharze mit durchschnittlichem Molekulargewicht <= 700

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 5000	LD50	ラット	100

源 : 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 2000	LD50	ラット	100

源 : 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	源
不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源 : 100 - Firmendaten

benzyl alcohol

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
1230	LD50	ラット	100

源：100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
2000	LD50	ウサギ	100

源：100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	メモ	接触持続	源
> 4,1	LC50	ラット	OECD 403	4 h	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性（一度の曝露）[mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性（反復した曝露）[mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

Trimethylolpropantriglycidether

口内毒性 [mg/kg]	源
データなし	100

源：100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	源
データなし	100

源：100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	源
データなし	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性（一度の曝露）[mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性（反復した曝露）[mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

皮膚への刺激物影響

皮膚と粘膜に刺激

目への刺激物影響

眼に重傷のおそれ。

増感	この製品に関する情報なし。
発癌性の結果	入手できるデータはない
突然変異誘発性	この製品に関する情報なし。
繁殖毒性	この製品に関する情報なし。
腐食性の効力	皮膚の重いやけどおよび 眼の損傷を起こす。

11.2 追加の指摘

他の情報 (11 章。) この製品に関する情報なし。

セクション 12: 環境に関する記述

12.1 毒性

危険な成分

ポルトランドセメント

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	源
> 100	LC50	100

源：100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	源
> 100	LC50	Daphnia magna (オオミジンコ)	100

源：100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	源
> 100	半数影響濃度 (EC 50)	100

源：100 - Firmendaten

Bisphenol A-(epichlorhydrin)

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	測定方法	接触持続	源
1,3	LC50	OECD 試験ガイドライン 203	96 h	100

源：100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
1,8	半数影響濃度 (EC 50)	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	100

源：100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
10	半数影響濃度 (EC 50)	Chlorella pyrenoidosa	72 h	100

源：100 - Firmendaten

無影響濃度 (ミジンコ) [mg/l]	試験種	測定方法	接触持続	源
0,3	大ミジンコ	OECD 211	21 d	100

源： 100 - Firmendaten

Reaktionsprodukt: Bisphenol-F-Epichlorhydrinharze mit durchschnittlichem Molekulargewicht <= 700

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	測定方法	接触持続	源
> 1	LC50	OECD 試験ガイドライン 203	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	測定方法	源
> 1	半数影響濃度 (EC 50)	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	OECD 試験ガイドライン 202	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	接触持続	源
> 1	半数影響濃度 (EC 50)	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

無影響濃度 (ミジンコ) [mg/l]	試験種	測定方法	接触持続	源
0,3	大ミジンコ	OECD 211	21 d	100

源： 100 - Firmendaten

benzyl alcohol

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
460	LC50	Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
230	半数影響濃度 (EC 50)	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
700	IC50:	Pseudokirchneriella subcapitata	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

無影響濃度 (ミジンコ) [mg/l]	試験種	測定方法	接触持続	源
51	大ミジンコ	OECD 211	21 d	100

080409 - waste adhesives and sealants containing organic solvents or other dangerous substances cured material
200000 - MUNICIPAL WASTES (HOUSEHOLD WASTE AND SIMILAR COMMERCIAL, INDUSTRIAL AND INSTITUTIONAL WASTES) INCLUDING SEPARATELY COLLECTED FRACTIONS

汚れた空のパッケージング

未使用製品として処分します。
表流水または下水システムに排水しない。

セクション 14: 輸送のための指示

	陸上交通	海上輸送 IMDG	空輸 ICAO/IATA
14.1 UN 番号	3077	3077	3077
14.2 品物の記述	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. Bisphenol A/F Epoxy resin	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. Bisphenol A/F Epoxy resin	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. Bisphenol A/F Epoxy resin
14.2 国連輸送名		ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (Bisphenol A/F Epoxy resin)	Environmentally hazardous substance, solid, n.o.s. (Bisphenol A/F Epoxy resin)
14.3 輸送における危険有害性クラス	9	9	9
14.4 梱包グループ	III	III	III
14.5 環境に対する有害性	環境危険物質	marine pollutant	marine pollutant
remarks	LQ: 5kg	LQ: 5 kg	
ラベル	9,U  	9,U  	9,U  
リスク番号	90		
カテゴリー	3		
分類コード	M7		
危険物積載車両のトンネル通行制限コード	E		
危険物質の放出	Bisphenol A/F Epoxy resin	Bisphenol A/F Epoxy resin	Bisphenol A/F Epoxy resin
緊急一覧表		F-A,S-F	
危険物船舶搭載指令		A	

14.6 使用者のための注意点

警戒 通常の使用では必要がない。

14.7 MARPOL 条約 73/78 付属書 II および IBC コードに基づく大量輸送

マルポール 73/78 条約の付属書 非該当

II およびバラ積み輸送に係わ

セクション 15: 法規則

15.1 安全、健康および環境保護に関する規定 / 物質および混合物に関する特別法規定

* 職業の制限 個人的な目的（家事）に使用してはならない。

水分危険物分類 2

運転上の安全規制に準拠する区分 -

15.2 化学物質安全性評価

安全性評価 関連性のない . この混合物中の物質の化学物質安全性評価は実施されていない .

セクション 16: 他の情報

H 条項の表記 H302: 飲み込むと有害。
H314: 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H315: 皮膚刺激。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318: 重篤な目の損傷。
H319: 目に強い刺激。
H332: 吸入すると有害。
H335: 呼吸器への刺激のおそれ。
H360F: 生殖能を損なう恐れ .
H411: 長期的影響により水生生物に毒性。
EUH205: エポキシド性結合を含有。アレルギー反応をおこす可能性あり。

危険等級の表記 皮膚腐食性 : 皮膚腐食
皮膚感作性 : 皮膚感作
生殖毒性
特定の標的臓器毒性 (一度の曝露)
水生環境慢性有毒性 : 自然水系を汚染する
皮膚刺激 : 皮膚の炎症
眼に対する損傷性 / 刺激性 : 深刻な眼の損傷 / 刺激
眼の刺激 .: 重篤な眼への刺激
急性毒性

* 欧州議会・理事会規則 EC No. 1207/2008 [CLP] に準ずる、混合物の

分類	評価
Skin Corr. 1C; H314	計算済み
皮膚感作性 1; H317	計算済み
Repr. 1B; H360F	計算済み
特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露) 3; H335	計算済み
水生環境慢性有毒性 2; H411	計算済み

推奨された制限 通常の処理下では、・り
ません。 専門的な注意書きを守ること .

直前版からの変更項目は * 印付きです。

この情報は、現時点での私たちの知識と経験に従って提供しています。安全性データシート は

セクション 1: 成分、混合物、および企業の名称

1.1 製品識別

* 商用製品名 **FIS ER 390 S - Component B (硬化剤)**

1.2 識別された成分あるいは混合物の使用、および留意すべき使用

特定した重要な用途 composite mortar

推奨された制限 通常の処理下では、・リ ません。 専門的な注意書きを守ること .

1.3 製品安全データシートを用意するサプライヤーについての詳細

住所 fischerwerke GmbH & Co. KG
Klaus-Fischer-Straße 1
D-72178 Waldachtal
電話 : +49(0)7443 12-0
ファックス : +49(0)7443 12-4222
E メール : info-sdb@fischer.de
インターネット : www.fischer.de

販売業者 fischer Japan K.K.
Seishin Kudan Building 3rd Floor 3-4-15 Kudan Minami Chiyoda-ku
102-0074 Tokyo, Japan
電話 : +81-3-3263-4491
ファックス : +81-3-6272-9935
E メール : info@fischerjapan.co.jp
インターネット : www.fischerjapan.co.jp

1.4 警察署・消防署への 非常通話番号

緊急電話番号 +49(0)6132-84463 (24h)

セクション 2: 危険の可能性

2.1 成分および混合物のクラス

欧州議会・理事会規則 No. 1272/2008 に準ずる等級分類 急性毒性 4; H302 皮膚腐食性 1A; H314 皮膚感作性 1; H317 特定標的臓器 / 全身 毒性 (単回暴露) 3; H335 水生環境慢性有毒性 3; H412

2.2 特性

注意絵表示



GHS05



GHS07

注意喚起語

危険

ラベル上で示される危険なコンポーネント

ポルトランドセメント , 2-piperazin-1-ylethylamine , 1 , 3-cyclohexanedimethanamine , m-phenylenebis(methylamine)

H- フレーズ

H302: 飲み込むと有害。
H314: 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H335: 呼吸器への刺激のおそれ。
H412: 長期的影響により水生生物に有害。

* P フレーズ (安全に関する表示)

P201: 使用前に取扱説明書入手すること。
P280: 保護手袋 / 保護衣 / 防御メガネ / 顔面防御を着用すること。
P303+P361+P353: 皮膚 (または毛髪) に付着した場合: 汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャ
P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズ着用の場合にはなる
P310: 直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡すること。

2.3 その他の危険

健康上有害なもの 知見なし
人間 / 環境のための特別の情報 知見なし
の関係する固有のリスク
危険の表示 知見なし
危険警戒 知見なし

セクション 3: 組成 / 構成要素の記述

危険な成分

成分		分類 1272/2008/EC	濃縮
ポルトランドセメント	CAS 番号 : 65997-15-1 EG 番号 : 266-043-4 REACH 番号 : 物質は、 規制 (EC) No 1207/2006 [REACH] 準じて登録を必要 としない	皮膚刺激 2;H315 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 特定標的臓器 / 全身 毒性 (単回暴露) 3;H335	25.0 - 50.0 % 重 量の割合
2-piperazin-1-ylethylamine	CAS 番号 : 822-06-2 140-31-8 EG 番号 : 205-411-0 索引番号 : 612-105-00-4 REACH 番号 : 01-2119471486-30	急性毒性 3; H311 急性毒性 4; H302 皮膚腐食性 1B; H314 皮膚感作性 1; H317 水生環境慢性育毒性 3; H412	10.0 - 25.0 % 重 量の割合
1,3-cyclohexanedimetha- namine	CAS 番号 : 2579-20-6 EG 番号 : 219-941-5 REACH 番号 : 01-2119543741-41	急性毒性 4; H302 急性毒性 4; H312 皮膚腐食性 1A; H314 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 水生環境慢性育毒性 3; H412	10.0 - 25.0 % 重 量の割合
Salicylic acid	CAS 番号 : 69-72-7 EG 番号 : 200-712-3 REACH 番号 : 01-2119472428-31, 01-2119486984-17	急性毒性 4;H302 眼の刺激 .2; H319	2.5 - 10.0 % 重量の割 合

成分		分類 1272/2008/EC	濃縮
2,4,6-tris(dimethylaminomethyl)phenol	CAS 番号 : 90-72-2 EG 番号 : 202-013-9 索引番号 : 603-069-00-0 REACH 番号 : 01-2119560597-27	急性毒性 4; H302 眼の刺激 . 2; H319 皮膚刺激 2; H315 皮膚感作性 1; H317	2.5 - 10.0 % 重量の割合
m-phenylenebis(methylamine)	CAS 番号 : 1477-55-0 EG 番号 : 216-032-5 REACH 番号 : 01-2119480150-50	急性毒性 4; H302 急性毒性 4; H312 急性毒性 4; H332 皮膚腐食性 1B; H314 皮膚感作性 1; H317 水生環境慢性有毒性 3; H412	2.5 - 10.0 % 重量の割合
Phenol, styrolisiert	CAS 番号 : 61788-44-1 EG 番号 : 262-975-0 REACH 番号 : 01-2119980970-27	皮膚刺激 2; H315 眼の刺激 . 2; H319 皮膚感作性 1; H317 水生環境慢性毒性 2; H411	2.5 - 10.0 % 重量の割合
resorcinol	CAS 番号 : 108-46-3 EG 番号 : 203-585-2 索引番号 : 604-010-00-1 REACH 番号 : 01-2119480136-40	急性毒性 4; H302 眼の刺激 . 2; H319 皮膚刺激 2; H315 水生環境急性有毒性 1; H400 皮膚感作性 1; H317	< 2.5 % 重量の割合

セクション 4: 応急処置対策

4.1 応急処置対策

一般的助言	症状が持続する場合は、 直ちに汚染された衣服を 直ちにすべての汚染した	直ちに医師に連絡する。 脱がせる。 衣服を取る / 脱ぐ。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に 症状が持続する場合は、	移動する。 直ちに医師に連絡する。
皮膚接触の場合 皮膚接触の場合	Do not get on skin. 直ちに石けんと多量の水 皮膚の刺激または皮疹が	で洗い流す。 生じた場合、医師の診断 / 治療を求める。
目に触れた場合	目に入った場合は、コン て、直ちに最低 15 分間多量の水 医療処置を受ける。	タクトレンズをはずし、 まぶたの内側も含め で洗う。
飲み込んだ場合	飲み込んだら、ただちに す。 口を水ですすぐ。 1-2 杯の水を飲みます。 吐き出させない。	医師に相談し、この容器 やラベルを見せま

4.2 重要な急性および後発性症状および影響

徴候 知見なし

4.3 医療緊急措置あるいは特別治療に関する注意

直ちに医師の援助 入手できるデータはない

特別な医療 入手できるデータはない

セクション 5: 消火作業のための対策

5.1 消火液

適切な消火薬剤 乾燥粉末
泡
二酸化炭素 (CO₂)
ウォーターズプレージェット

安全上使用してはいけない消火薬剤 大容量水ジェット

5.2 成分および混合物により発生しうる危険の特質

特別の接触危険は、物質が準備、その燃焼生成物あるいは
火災時に発生する危険・有害分解物質。
イオウ酸化物
酸化窒素 (Nox)
炭素酸化物

5.3 消火措置に関する注意

消防のための特別の保護設備 火災の場合は、自給式呼吸装置を着用する。
火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。
消防上の追加情報 火災の残留物や汚染した消火用水は、関係法規に従って処理する。

セクション 6: 予期しない放出の際の対策

6.1 個人の予防措置、保護装備、緊急事態の対処法

個人の警戒 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。

6.2 環境保護対策

環境上の警戒 この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。

6.3 滞留および洗浄のための方法と物質

洗浄の方法 荷役機械を使用する。
内容物 / 容器の廃棄は地域の規則に従い行う。

6.4 他の項目参照

参照すべき、他の節 章を参照 : 8/13

セクション 7: 取り扱いと貯蔵

7.1 安全な処理のための措置

安全な取り扱いについての忠告 通常の処理下では、ありません。
警戒 ラベルの予防措置を遵守する。
火と爆発からの身を守るための忠告 通常の使用では必要がない。

7.2 不適合性を考慮した安全な保管のための条件

保存スペースとコンテナの必要条件	納品時の容器でのみ保管する。 容器をしっかりと閉めます。 地域の規則に従い保存する。
保存会議上のヒント	酸の近くに保管しない。 酸化剤、強い酸性、アルカリ性物質およびアミン、アルコール、水には近づけない。
保存仕様書	容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。 太陽光を遮り、通風の良い場所に保管する。

7.3 特殊な最終用途

特定の用法	composite mortar 詳細な指示 : 参照箇所 技術データシート
-------	---

セクション 8: 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

8.1 監視すべきパラメーター

Salicylic acid

DNEL

値	グループ	曝露の経路	源
2 mg/kg	作業員	DNEL 長時間 皮膚の (浸透性農薬)	100
16 mg/m ³	作業員	DNEL 長時間 吸い込んで (浸透性農薬)	100
4 mg/kg	消費者	DNEL 短時間 経口の (急性毒性)	100
1 mg/kg	消費者	DNEL 長時間 皮膚の (浸透性農薬)	100
4 mg/kg	消費者	DNEL 長時間 吸い込んで (浸透性農薬)	100
1 mg/kg	消費者	DNEL 長時間 経口の (繰り返し)	100
0,2 mg/m ³	消費者	DNEL 長時間 吸い込んで (浸透性農薬)	100
1,42 mg/kg	sediment, freshwater		100

源 : 100 - Firmendaten

PNEC

値	グループ	源
162 mg/l	PNEC 浄水場の中での反応 (STP)	100
1,42 mg/kg	PNEC 沈殿物 , 淡水	100
0,142 mg/kg	PNEC 沈殿物 , 海水	100
0,166 mg/kg	土壌	100
0,2 mg/kg	PNEC 水中 , 淡水	100
0,02 mg/kg	marine water	100

源 : 100 - Firmendaten

1,3-benzenediol, resorcinol

ヨーロッパ

長時間値 /mg/m3	長時間値 /ppm	メモ	発行日	源
45	10	皮膚	2006/15	24

源： 24 - EU-OEL

8.2 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

呼吸の保護	通常、呼吸用保護具は必要ない。 換気が適切でない場合、呼吸用保護具を着用する。
手の保護	
適切な資料：	ブチルゴム ， フッ素ゴム ， ニトリルゴム
交換期：	> 120 min
remarks：	製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業場の条件（機械の酷使、接触時間）に注意する。EN374に準じた防護手袋
参照物質：	消耗したら取り替える。
目の保護	安全ゴーグル
皮膚および身体保護	適切な保護具を着用する。
一般的な保護と衛生対策	皮膚や眼との接触は避ける。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。 飲食物や動物飼料から離しておきます。 この製品を扱う前に、皮膚保護クリームを使う
環境保護規則についての情報	環境に対する特別処置は必要・りません。

セクション 9: 物理的かつ化学的特性**9.1 物理的および化学的性質についての表示**

フォーム	ペースト
色	黒色
芳香	特性
水素イオン指数	確定されていない
融点 [°C] / 氷点 [°C]	確定されていない
沸点 [°C]	確定されていない
引火点 [°C]	> 100
蒸発速度 [kg/(s*m2)]	入手できるデータはない
可燃性	入手できるデータはない

爆発限界 [Vol-%]

下限： 確定されていない

上限： 確定されていない

蒸気圧力 [kPa] 入手できるデータはない

密度 [g/cm³] 1,40 - 1,46

温度： 23 °C

水可溶性 [g/l] 確定されていない

n - オクタノール / 水の分配
係数 (log P O/W) 確定されていない

自己発火温度 [°C] 確定されていない

分解温度 [°C] 確定されていない

密度粘性 [kg/(m²*s)] 70 - 140

温度： 23 °C

爆発の危険 非爆発性

9.2 その他の報告

物強熱温度 [°C] 確定されていない

セクション 10: 安定性と反応性

10.1 反応性

熱の分解 指示通り保管 / 適用すれば 分解しない。

10.2 化学安定性

化学的安定性 推奨保管条件下では安定。

10.3 危険な反応の可能性

危険な反応 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られて いない。

10.4 防ぐための条件

回避すべき条件 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られて いない。

10.5 不適合物質

回避すべき材料 強酸と強酸化剤

10.6 危険な分解生成物

危険な分解産物 合理的に予想できるものは、なにもない。

セクション 11: 毒物学に関する報告

11.1 毒正反応について

危険な成分

ポルトランドセメント

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	remarks	源
> 2000	LD50	文献値	100

源：100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	remarks	源
> 2000	LD50	ウサギ	限界試験は 2000mg / kg の	100

源：100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	メモ	源
> 5	LC50	ラット	制限試験 5 g/m ³	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	特別な影響	源
	呼吸器官を刺激する . (浮遊微粉末)	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	不適。	100

源：100 - Firmendaten

2-piperazin-1-ylethylamine

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 2000	LD50	ラット	100

源：100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
866	LD50	ウサギ	100

源：100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	源
入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源：100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

1,3-cyclohexanedimethanamine

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 300	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
1700	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

Salicylic acid

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
861	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 10000	LD50	ウサギ	100

源： 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	源
> 900	LC50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	該当する臓器	源
	呼吸器を刺激する恐れ	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

2,4,6-tris(dimethylaminomethyl)phenol

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
2169	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 1242	LD50	ウサギ	100

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名： FIS ER 390 S - Component B (硬化剤)

改訂日： 09.05.2017

バージョン： 2.0 /jp



～版を置換します： 11.11.2013

印刷日： 09.05.2017

源： 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	源
> 1673	LC50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	特別な影響	該当する臓器	源
	眼病 , 発疹 , アレルギー , 神経疾患	眼 , 皮膚との接触 , 中枢神経系	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

m-phenylenebis(methylamine)

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
930	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
2000	LD50	ウサギ	100

源： 100 - Firmendaten

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
0,8	LC50	ラット	4 h	100

源： 100 - Firmendaten

気道への刺激作用 高濃度の蒸気を吸入すると、呼吸器官に刺激を起す。

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源： 100 - Firmendaten

Phenol, styrolisiert

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
2197	LD50	ラット	100

源： 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
3166	LD50	ウサギ	100

源： 100 - Firmendaten

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS ER 390 S - Component B (硬化剤)

改訂日 : 09.05.2017

バージョン : 2.0 /jp



～版を置換します : 11.11.2013

印刷日 : 09.05.2017

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
158,31	LC50	ラット	4 h	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源 : 100 - Firmendaten

1,3-benzenediol, resorcinol

口内毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
510	LD50	ラット	100

源 : 100 - Firmendaten

経皮毒性 [mg/kg]	試験基準	試験種	源
> 10000	LD50	ウサギ	72

源 : 72 - Verordnung (EG) Nr. 1272/2008 des Europäischen Parlaments und des R vom 16. Dezember 2008 über die Einstufung Kennzeichnung und Verpackung von Stoffen und Gemischen (Tab. 3.1)

吸入による毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 900	LC50	ラット	96 h	72

源 : 72 - Verordnung (EG) Nr. 1272/2008 des Europäischen Parlaments und des R vom 16. Dezember 2008 über die Einstufung Kennzeichnung und Verpackung von Stoffen und Gemischen (Tab. 3.1)

特定の標的臓器毒性 (一度の曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源 : 100 - Firmendaten

特定の標的臓器毒性 (反復した曝露) [mg/kg]	remarks	源
	入手できるデータはない	100

源 : 100 - Firmendaten

皮膚への刺激物影響

皮膚と粘膜に刺激

目への刺激物影響

眼に重傷のおそれ。

増感

この製品に関する情報なし。

発癌性の結果

入手できるデータはない

突然変異誘発性

この製品に関する情報なし。

繁殖毒性

この製品に関する情報なし。

腐食性の効力

皮膚の重いやけどおよび 眼の損傷を起こす。

11.2 追加の指摘

他の情報 (11 章。) この製品に関する情報なし。

セクション 12: 環境に関する記述

12.1 毒性

危険な成分

ポルトランドセメント

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	源
> 100	LC50	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	源
> 100	LC50	Daphnia magna (オオミジンコ)	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	源
> 100	半数影響濃度 (EC 50)	100

源： 100 - Firmendaten

2-piperazin-1-ylethylamine

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
2190	半数影響濃度 (EC 50)	Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
58	半数影響濃度 (EC 50)	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 1000	ErC50:	Pseudokirchneriella subcapitata	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

1,3-cyclohexanedimethanamine

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 100	LC50	ゴールドデンオーフ	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名： FIS ER 390 S - Component B (硬化剤)

改訂日： 09.05.2017

バージョン： 2.0 /jp



～版を置換します： 11.11.2013

印刷日： 09.05.2017

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
29	半数影響濃度 (EC 50)	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
276	半数影響濃度 (EC 50)	Pseudokirchneriella subcapitata	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

Salicylic acid

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
90	LC50	ゴールドデンオーフ	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 105	LC50	Daphnia magna (オオミジンコ)	24 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 100	半数影響濃度 (EC 50)	Desmodesmus subspicatus.	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

2,4,6-tris(dimethylaminomethyl)phenol

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
222	LC50	Oncorhynchus mykiss (ニジマス)	24 h	100
249	LC50	Carassius carassius (コイ)	24 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	接触持続	源
718	LC50	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
84	半数影響濃度 (EC 50)	Scenedesmus subspicatus	72 h	100

源： 100 - Firmendaten

Phenol, styrolisiert

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
9,13	LC50	Pimephales promelas (ファットヘッド・ミノー (コイ科の魚))	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
1,878	半数影響濃度 (EC 50)	大ミジンコ .	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	源
1,637	半数影響濃度 (EC 50)	Pseudokirchneriella subcapitata	100

源： 100 - Firmendaten

1,3-benzenediol, resorcinol

魚への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
> 100	LC50	Oncorhynchus mykiss (ニジマス)	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

ミジンコへの毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
1,28	LC50	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	100

源： 100 - Firmendaten

藻類への毒性 [mg/l]	試験基準	試験種	接触持続	源
60	ErC50:	Scenedesmus subspicatus	96 h	100

源： 100 - Firmendaten

12.2 除去のための指示

除去と分配のメカニズム	この製品に関する情報なし。
浄化施設内の除去	この製品に関する情報なし。
生物分解性	この製品に関する情報なし。

12.3 生体内濃縮の可能性

生物内蓄積	この製品に関する情報なし。
生物濃縮要因	この製品に関する情報なし。

12.4 培養床の運動性

環境中の分配 この製品に関する情報なし。

流動性 この製品に関する情報なし。

12.5 PBT および vPvB 物質評価結果

PBT 特性の検出結果 当調剤は残留性、生物蓄積性、毒性 (PBT) に該当する物質を含まない。

12.6 その他の有害な影響

エコロジーについてのさらに詳しい生態学上の情報なし。
情報

セクション 13: 廃棄物処理のための指示

13.1 廃棄物処理の手順

処分考察 Dispose of as hazardous waste in compliance with local and national regulations.

廃棄物コード 製品
080409 - waste adhesives and sealants containing organic solvents or other dangerous substances cured material
200000 - MUNICIPAL WASTES (HOUSEHOLD WASTE AND SIMILAR COMMERCIAL, INDUSTRIAL AND INSTITUTIONAL WASTES) INCLUDING SEPARATELY COLLECTED FRACTIONS

汚れた空のパッケージング 未使用製品として処分します。
表流水または下水システムに排水しない。

セクション 14: 輸送のための指示

	陸上交通	海上輸送 IMDG	空輸 ICAO/IATA
14.1 UN 番号	3259	3259	3259
14.2 品物の記述	AMINES, SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (m-Phenylenebis(methylamin))	AMINES, SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (m-Phenylenebis(methylamin))	AMINES, SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (m-Phenylenebis(methylamin))
14.2 国連輸送名		AMINES, SOLID, CORROSIVE, N.O.S. (m-phenylenebis(methylamine))	Amines, solid, corrosive, n.o.s. (m-phenylenebis(methylamine))
14.3 輸送における危険有害性クラス	8	8	8
14.4 梱包グループ	II	II	II
remarks	LQ: 1 kg	LQ: 1 kg	
ラベル	8 	8 	8 
リスク番号	80		
カテゴリー	2		
分類コード	C8		

	陸上交通	海上輸送 IMDG	空輸 ICAO/IATA
危険物積載車両のトンネル通行制限コード	E		
危険物質の放出	m-Phenylenbis(methylamin)	m-phenylenebis(methylamine)	m-phenylenebis(methylamine)
緊急一覧表		F-A,S-B	
危険物船舶搭載指令		A	

14.6 使用者のための注意点

警戒 通常の使用では必要がない。

14.7 MARPOL 条約 73/78 付属書 II および IBC コードに基づく大量輸送

マルポール 73/78 条約の付属書 非該当

II およびバラ積み輸送に係わ

セクション 15: 法規則

15.1 安全、健康および環境保護に関する規定 / 物質および混合物に関する特別法規定

* 職業の制限 個人的な目的 (家事) に使用してはならない。

水分危険物分類 2

運転上の安全規制に準拠する区分 -

15.2 化学物質安全性評価

安全性評価 関連性のない。この混合物中の物質の化学物質安全性評価は実施されていない。

セクション 16: 他の情報

H 条項の表記

H302: 飲み込むと有害。
 H311: 皮膚に接触すると有毒。
 H312: 皮膚に接触すると有害。
 H314: 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
 H315: 皮膚刺激。
 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 H318: 重篤な目の損傷。
 H319: 目に強い刺激。
 H332: 吸入すると有害。
 H335: 呼吸器への刺激のおそれ。
 H400: 水生生物に強い毒性。
 H411: 長期的影響により水生生物に毒性。
 H412: 長期的影響により水生生物に有害。

危険等級の表記

急性毒性
 皮膚腐食性 : 皮膚腐食
 皮膚感作性 : 皮膚感作
 特定の標的臓器毒性 (一度の曝露)

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名： FIS ER 390 S - Component B (硬化剤)

改訂日： 09.05.2017

バージョン： 2.0 /jp



～版を置換します： 11.11.2013

印刷日： 09.05.2017

水生環境慢性有毒性： 自然水系を汚染する
皮膚刺激： 皮膚の炎症
眼に対する損傷性 / 刺激性： 深刻な眼の損傷 / 刺激
眼の刺激： 重篤な眼への刺激
水生環境急性有毒性： 自然水系を汚染する

* 欧州議会・理事会規則 EC No. 1207/2008 [CLP] に準ずる、混合物の

分類	評価
急性毒性 4; H302	計算済み
Skin Corr. 1A; H314	計算済み
皮膚感作性 1; H317	計算済み
特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露) 3; H335	計算済み
水生環境慢性有毒性 3; H412	計算済み

推奨された制限

通常の処理下では、・リ
ません。 専門的な注意書きを守ること .

直前版からの変更項目は * 印付きです。

この情報は、現時点での私たちの知識と経験に従って提供しています。安全性データシート は